

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 mana ふじみ		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 30日		～ 令和7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 30日		～ 令和7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援の充実	・お子様の発達段階や特性に合った個別スケジュールの作成。 ・独自のアセスメントシートを作成、活用し現状把握の充実に取り組んでいる。	・月齢が低い程、短期間での著しい成長がみられるため、都度支援計画や個別スケジュールを見直し、アセスメントシートの取り直しを徹底し個々に合う寄り添った支援を行う。
2	・心の解放を大切にしている。 ・強さと優しさ、挑戦する勇気を育てよう丁寧に寄り添った関わりをしている。	・「みんなちがってみんなまる」を大切に、子どもたちの気持ちや行動を認め・褒め・理解し、行動の獲得や心の成長(社会性)、生活習慣作りを積み重ね育んでいる。	・より丁寧に寄り添った関わりをしていくなかでEQやSQを高めるための取り組みをしていく。
3	・SST・セカンドステップ・PECS・応用行動分析・TEACCHプログラムなど様々な研修に参加しスキルを身に付けて支援している。 ・円滑なコミュニケーションを取りチームワークがよく、あたたかい雰囲気働きやすい環境である。	・研修に参加後、発表の場を設け職員間での勉強会に取り組んでいる。 ・職員間で情報の共有を徹底している。「ハウレンソウ」 ・月一で、90分の対話の時間を設けている。 ・毎朝のミーティングや退勤前の振り返りの中で気軽に意見を出し合ったり悩みを相談しあっている。	・役職など関係なく、職員全員が積極的に研修や講演会に参加できるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員不足	・利用人数にもよるが、急な欠勤者が出ると職員不足である。 ・曜日によっては休暇が取得しづらい。	・四月から、新採用により3名増員となる為、改善できる。
2	保護者会と親子参加行事の減少	・コロナ禍から、減っている。今年度は保護者会二回、親子参加行事 夏祭り一回のみ。	・次年度は、開催日数を増やし、より交流を増やしていきたい。
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援 mana ふじみ

公表日 令和7年 3月 20日

利用児童数 令和7年 3月 20日 回収数 6

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5			1		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5			1		
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	3	1		2		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6					
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	6					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	5	1				
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6					
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6						
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6					
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6					
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6					
満 足 度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	5		1			
	29 事業所の支援に満足していますか。	6				何事に対しても丁寧に対応して下さり有難いです。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放デイ mana ふじみ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 30日		令和 7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 30日		～ 令和 7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援の充実	・お子様の発達段階や特性に合った個別スケジュールの作成。 ・独自のアセスメントシートを作成、活用し現状把握の充実に取り組んでいる。	・個別支援計画は、法令で定められている6ヶ月以内の期限を目処に更新しているが、短期間での著しい成長が見られる事も多い為、毎月、支援計画や個別スケジュールを見直し、アセスメントシートの取り直しを徹底し個々に合う寄り添った支援を行う。
2	・心の解放を大切にしている。 ・強さと優しさ、挑戦する勇気を育てよう丁寧に寄り添った関わりをしている。	・「みんなちがってみんなまる」を大切に、子どもたちの気持ちや行動を認め・褒め・理解し、行動の獲得や心の成長(社会性)、生活習慣作りを積み重ね育んでいる。	・より丁寧に寄り添った関わりをしていくなかでEQやSQを高めるための取り組みをしていく。
3	・SST・セカンドステップ・PECS・応用行動分析・TEACCHプログラムなど様々な研修に参加しスキルを身に付けて支援している。 ・円滑なコミュニケーションを取りチームワークがよく、あたたかい雰囲気働きやすい環境である。	・研修に参加後、発表の場を設け職員間での勉強会に取り組んでいる。 ・職員間で情報の共有を徹底している。「ハウレンソウ」 ・月一で、90分の対話の時間を設けている。 ・毎朝のミーティングや退勤前の振り返りの中で気軽に意見を出し合ったり悩みを相談しあっている。	・役職など関係なく、職員全員が積極的に研修や講演会に参加できるようにしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員不足	・利用人数にもよるが、急な欠勤者が出ると職員不足である。 ・曜日によっては休暇が取得しづらい。	・四月から、新採用により3名増員となる為、改善できる。
2	保護者会と親子参加行事の減少	・コロナ禍から、減っている。今年度は保護者会二回、親子参加行事 夏祭り一回のみ。	・次年度は、開催日数を増やし、より交流を増やしていきたい。
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日 令和 7年 3月 20日							
放デイ mana ふじみ	利用児童数 令和 7年 3月 20日 回収数 12							
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11			1	・基本的に2階には入らないのでその部分についてはわからない。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	2		3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	12					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10			2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4		5		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が行われていますか。	8	1		3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12				・送迎の時に先生たちと話す機会があるのでこどもの状況を確認できていると思う。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	1				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1				
非 常 時 等 の 対 応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12				毎月、避難訓練は行われているので安心です。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12					
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			・いつも行くのを楽しみにしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				・仕事の都合で予定が変更になっても快く対応して下さるのでとても助かります。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	施設名	公表日	施設	公表日	施設	公表日	施設
神戸市	神戸市立中央病院	2023年10月20日	1	1	1	1	1
保健	1	1	1	1	1	1	1
	2	1	1	1	1	1	1
	3	1	1	1	1	1	1
	4	1	1	1	1	1	1
	5	1	1	1	1	1	1
	6	1	1	1	1	1	1
	7	1	1	1	1	1	1
	8	1	1	1	1	1	1
	9	1	1	1	1	1	1
	10	1	1	1	1	1	1
保健	11	1	1	1	1	1	1
	12	1	1	1	1	1	1
	13	1	1	1	1	1	1
	14	1	1	1	1	1	1
	15	1	1	1	1	1	1
	16	1	1	1	1	1	1
	17	1	1	1	1	1	1
	18	1	1	1	1	1	1
	19	1	1	1	1	1	1
	20	1	1	1	1	1	1
保健	21	1	1	1	1	1	1
	22	1	1	1	1	1	1
	23	1	1	1	1	1	1
	24	1	1	1	1	1	1
	25	1	1	1	1	1	1
	26	1	1	1	1	1	1
	27	1	1	1	1	1	1
	28	1	1	1	1	1	1
	29	1	1	1	1	1	1
	30	1	1	1	1	1	1
保健	31	1	1	1	1	1	1
	32	1	1	1	1	1	1
	33	1	1	1	1	1	1
	34	1	1	1	1	1	1
	35	1	1	1	1	1	1
	36	1	1	1	1	1	1
	37	1	1	1	1	1	1
	38	1	1	1	1	1	1
	39	1	1	1	1	1	1
	40	1	1	1	1	1	1
保健	41	1	1	1	1	1	1
	42	1	1	1	1	1	1
	43	1	1	1	1	1	1
	44	1	1	1	1	1	1
	45	1	1	1	1	1	1
	46	1	1	1	1	1	1
	47	1	1	1	1	1	1
	48	1	1	1	1	1	1
	49	1	1	1	1	1	1
	50	1	1	1	1	1	1
保健	51	1	1	1	1	1	1
	52	1	1	1	1	1	1
	53	1	1	1	1	1	1
	54	1	1	1	1	1	1